乳房の手術を受けられる患者さんへ

患者氏名：　　さん　　主治医：　　担当医：　　受持看護師：

月 日(日 時)	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／　～	／
経 過(病日等)	入院日	手術前前日	手術前日	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術3日目	手術後4日目	手術後5日目(術後、ドレーンなしの場合退院)	手術後6日目～9日目	手術後10日目(退院)
達成目標	◇手術の必要性が理解でき受容できる ◇手術の準備ができている			手 術 前：◇麻酔の副作用や手術後の合併症がない。(呼吸抑制、循環障害、出血) 手 術 後：◇痛みがコントロールできる	◇ 痛みがコントロールでき、早期離床を図ることが出来る ◇排尿障害がない ◇リハビリへの関心を持つことができる	◇創部に異常がない ◇ボディーイメージの変化を受け入れ、前向きに療養できる ◇リハビリへの関心を持つことができる		◇創部に異常(発赤・腫脹)がない ◇意欲的にリハビリに取り組むことが出来る ◇退院後の生活について理解できる			
治療・薬剤(点滴・内服)	手術開始時間は(　　：　　)です		・(　　)時に下剤を服用します ・(　　)時に胃薬と安定剤を服用します	・(　　)時に胃薬の服用と痛み止めのテープを張り	・点滴があります						
リハビリ					・指・手関節を動かします	・指・手関節・肘関節を動かします	・滑車を利用し肩関節を動かします				
処置			・必要時、除毛を行います		・創部に管が入っています(排液量が1日50ml以下になれば抜きます)						
							・圧迫テープもはずします	・適宜ガーゼ交換をおこないます			
検査					・手術室でレントゲンを撮ります	・血液検査があります					
活動・安静度	・制限はありません				・ベッド上安静です	・ 尿の管が抜けたら歩行できます	・制限はありません				
食事			・夕食後、絶食です。飲水は眠前までして頂けます。		・帰室6時間後から飲水ができます	・朝から全粥・昼食から通常の食事となります					
清潔			・除毛後に入浴できます			・体を拭きます		下半身シャワーができます		シャワー浴ができます	
排泄					・手術後おしっこの管が入っています	・おしっこの管がぬけたらトイレに行けます(管を抜いてから尿がでにくいときは一時的に管を入れることがあります)					
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	・看護師により入院や手術について説明があります ・手術前日までに手術に必要な物品を準備してください バスタオル1枚、タオル1枚、寝衣1枚、胸帯1～2枚、T字帯1枚 ・手術後のリハビリについてパンフレットで説明します		・主治医から入院治療計画・手術の説明があります ・麻酔科医師の診察があります ・手術室看護師の訪問があります ・同意書や手術に必要な物品が揃っているか確認させていただきます		・手術結果の説明があります					・退院前に看護師から退院後の生活について説明します ・リハビリは積極的に続けましょう ・患肢の保清・保護に心がけましょう ・患肢で極端に重い物を持たないようにしましょう ・患肢での血圧測定、採血、注射はさけましょう ・定期受診は必ず受けましょう ・異常があればすぐに受診しましょう	

補正下着や、容姿が心配な方はいつでもご相談ください。

注1　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2　入院期間については現時点で予想される期間です。

神戸医療センター　外科 2008.1改正